

トリミング実習 I

PS コース専門科目 1年 前期 193時間 7単位 実習 必修

講師 佐山百合子 森香 内田英和 大田ひとみ 鈴木彩乃 富山幹太

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	【佐山百合子含む6名】トリミングサロンにおけるトリミング業務
学科・クラス指定等	ペットスタイリストコース1年
学習目標	ペットスタイリスト入門Iで身に付けた基礎をもとに、スピーディかつ丁寧なグルーミングを心掛け、(一社)NAVAトリマー3級ライセンスの取得を目指す。
学 び の キーワード	ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり、シャンプー、リンス、ブロー、ハサミ、アタッチメントコーム、カット、ライセンス、
準備学習及び復習の内容・履修条件	ペットスタイリスト入門Iで学んだ事をよく復習しておくこと
授業方法	実際に手本を見せながら指導していく
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。実習への出席30%、期末試験70%で評価する。
備 考	授業内容は、スケジュールの都合により入れ替わる場合もある。 授業内容は、個々の技量により変更することがある
授業回数	授業内容は、スケジュールの都合により入れ替わる場合もある。 授業内容は、個々の技量により変更することがある
4月	グルーミング(ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり)シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、アタッチメントコーム使い方、受付対応
5月	グルーミング(ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり)シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、後肢・前肢カット、耳・尾カット、受付対応

6月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、後肢・前肢カット、ボディカット、耳・尾カット、受付対応
7月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、後肢・前肢カット、ボディカット、耳・尾カット、受付対応
9月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、後肢・前肢カット、ボディカット、耳・尾カット、受付対応

トリミング実習Ⅱ

PS コース専門科目 1年 後期 394時間 13単位 実習 必修

講師 佐山百合子 森香 内田英和 大田ひとみ 鈴木彩乃 富山幹太

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	【佐山百合子含む6名】トリミングサロンにおけるトリミング業務
学科・クラス指定等	ペットスタイリストコース1年
学習目標	トリミング実習Ⅰで身に付けた基礎をもとに、スピーディかつ丁寧なグルーミングを心掛ける。 (一社)JKC トリマーC級ライセンス、(一社)NAVA トリマー1級ライセンスの取得を目指す。
学 び の キーワード	ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり、シャンプー、リンス、ブロー、ハサミ、アタッチメントコーム、カット、ライセンス、
準備学習及び復習の内容・履修条件	トリミング実習Ⅰで学んだ事をよく復習しておくこと
授業方法	実際に手本を見せながら指導していく
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。実習への出席30%、期末試験70%で評価する。
備 考	授業内容は、スケジュールの都合により入れ替わる場合もある。  授業内容は、個々の技量により変更することがある
授業回数	
9月	グルーミング(ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり)シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、後肢・前肢カット、アタッチメントコーム使い方、受付対応
10月	グルーミング(ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり)シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足

	回りカット、後肢・前肢カット、ボディカット、耳・尾カット、受付対応
11月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、後肢・前肢カット、ボディカット、耳・尾カット、受付対応
12月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、後肢・前肢カット、ボディカット、耳・尾カット、受付対応
1月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、後肢・前肢カット、ボディカット、耳・尾カット、受付対応
2月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、後肢・前肢カット、ボディカット、耳・尾カット
3月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、後肢・前肢カット、ボディカット、耳・尾カット、受付対応

ドッグトレーニング実習 I

DT コース専門科目 1年 前期・後期 350時間 12単位 実習 必修

講師 坂本健 藤平奈大之

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	【坂本・藤平】 ペットショップ/犬の幼稚園・保育園/しつけ方教室におけるドッグトレーニング（しつけ）業務
学科・クラス指定等	トレーナーコース1年
学習目標	犬の行動の意味を知り、基本的行動様式、適正なハンドリングの基礎を理解し動物の扱い方に活かす。
学 び の キーワード	イヌ 社会化期 コミュニケーション 生得的行動 習得的行動 馴化 鋭敏化 古典的条件付け オペラント条件付け
準備学習及び復習の内容・履修条件	各回のテーマに沿った教科書該当部分を事前に通読しておくとともに、実技で学んだ学習内容を必ず復讐すること。
授業方法	モデル犬を実際に使用し、実技習得に活かす。  学期末試験を1回実施し学習深度の向上を図る
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。実技への出席30%、期末試験70%で評価する。授業内容はスケジュールの都合により入れ替わる場合もある。
備考	ドッグインストラクターテキスト（ZPK）
授業回数	350時間 （1日7コマ×3日 21コマを1週）
1	トレーニング用具の使い方①・クレートの出し入れ②
2	トレーニング用具の使い方①・クレートの出し入れ②
3	犬の扱い方①
4	犬の扱い方②
5	犬の触れ合い方①
6	犬の触れ合い方②

7	犬の触れ合い方③
8	犬との遊び方①
9	犬との遊び方②
10	犬との遊び方③
11	アイコンタクト①
12	アイコンタクト②
13	基本動作①
14	基本動作②
15	基本動作③
16	問題行動改善①
17	問題行動改善②

ドッグトレーニング実習Ⅱ

DT コース専門科目 2年 前期 315時間 11単位 実習 必修

講師 坂本健 藤平奈大之

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	【坂本・藤平】ペットショップ/犬の幼稚園・保育園/しつけ方教室におけるドッグトレーニング（しつけ）業務
学科・クラス指定等	2年トレーナーコース
学習目標	犬の起源・特徴を知り、基本的行動様式、適正なハンドリングの基礎を理解し実技での動物の扱い方に活かす。
学 び の キーワード	イヌ 家畜化 犬種 行動発達 社会化期 コミュニケーション 生得的行動 習得的行動 馴化 鋭敏化 古典的条件付け オペラント条件付け
準備学習及び復習の内容・履修条件	各回のテーマに沿った教科書該当部分を事前に通読しておくとともに、実習内容を必ず復讐すること。
授業方法	モデル犬を実際に使用し技術の向上を図るとともに、学期末試験を1回実施し学習深度の向上を図る
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。講義への出席30%、期末試験70%で評価する。授業内容はスケジュールの都合により入れ替わる場合もある。
備 考	ドッグインストラクターテキスト（ZPK）
授業回数	315時間 1週7コマ×3日
1週	アイコンタクト・犬との遊び方・基本動作
2週	問題行動改善①・飼い主とのコミュニケーション①
3週	問題行動改善②・飼い主とのコミュニケーション②
4週	問題行動改善③・飼い主とのコミュニケーション③
5週	問題行動改善④・飼い主とのコミュニケーション④
6週	問題行動改善⑤・飼い主とのコミュニケーション⑤
7週	問題行動改善⑥・飼い主とのコミュニケーション⑥
8週	問題行動改善⑦・飼い主とのコミュニケーション⑦

9週	問題行動改善⑧・飼い主とのコミュニケーション⑧
10週	問題行動改善⑨・飼い主とのコミュニケーション⑨
11週	問題行動改善⑩・飼い主とのコミュニケーション⑩
12週	クリックートレーニング①
13週	クリックートレーニング②
14週	試験対策
15週	期末試験



トリミング実習 I

CM コース専門科目 1年 前期・後期 107時間 4単位 実習 必修

講師 佐山百合子 森香 内田英和 大田ひとみ 鈴木彩乃 富山幹太

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	【佐山百合子含む6名】トリミングサロンにおけるトリミング業務
学科・クラス指定等	キャットマイスターコース1年
学習目標	NAVA トリマー3級ライセンスの取得を目指す。
学びのキーワード	ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり、シャンプー、リンス、ブロー、ハサミ、アタッチメントコーム
準備学習及び復習の内容・履修条件	ペットスタイリスト入門Iで学んだ事をよく復習しておく 動物総合基礎実習で学んだ事をよく復習しておく
授業方法	実際に手本を見せながら指導していく
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。実習への出席30%、期末試験70%で評価する。
備考	授業内容は、スケジュールの都合により入れ替わる場合もある。  授業内容は、個々の技量により変更することがある
授業回数	
9月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、受付対応
10月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、受付対応
11月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、受付対応

12月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、受付対応
1月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、受付対応
2月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、受付対応

トリミング実習Ⅱ

CM コース専門科目 2年 前期・後期 127時間 5単位 実習 必修

講師 講師 佐山百合子 森香 内田英和 大田ひとみ 鈴木彩乃 富山幹太

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	【佐山百合子含む6名】トリミングサロンにおけるトリミング業務
学科・クラス指定等	キャットマイスターコース2年
学習目標	トリミング業務を担えるよう実技の習得とNAVAトリマーライセンス2級の取得を目指す。
学ひのキーワード	ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり、シャンプー、リンス、ブロー、ハサミ、アタッチメントコーム、カット、
準備学習及び復習の内容・履修条件	ペットスタイリスト入門Ⅰ、トリミング実習Ⅰで学んだ事をよく復習しておく 動物総合基礎実習で学んだ事をよく復習しておく
授業方法	実際に手本を見せながら指導していく
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。実習への出席30%、期末試験70%で評価する。
備考	授業内容は、スケジュールの都合により入れ替わる場合もある。 授業内容は、個々の技量により変更することがある
授業回数	
4月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、受付対応
5月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、体カット、受付対応
6月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、体カット、顔カット、受付対応

7月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、体カット、顔カット、受付対応
9月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、体カット、顔カット、受付対応
10月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、体カット、顔カット、受付対応
11月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、体カット、顔カット、受付対応
12月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、体カット、顔カット、受付対応
1月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、体カット、顔カット、受付対応
2月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、体カット、顔カット、受付対応

動物園学 I

AC 専門科目 1 年 前期・後期 132 時間 9 単位 講義

講師 葛西宣宏・野瀬修央 東昌範

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	【葛西】動物園/水族館における動物の展示・繁殖・研究・解説・飼育管理
学科・クラス指定等	1 年生 AC コース
学習目標	近年、動物園の域外保全の役割が増していくなか、教育普及事業の充実もより一層増して求められている。動物園を利用する来園者もリピーターが増加し、学校関係の利用も、校外学習やキャリア教育の一環での利用が日々増加している。利用者に対しリアルタイムで正確な情報提供のできる知識や作文能力、対応能力の育成を目指す。
学 び の キーワード	動物園の歴史 法律 国際条約 協定 規則 動物園水族館協会 異常行動 命名法 分類学 個体識別 記録 動物福祉 エンリッチメント 繁殖 保全 導入 健康管理 飼料 動物園研究 標本 自然保護 輸入 ハズバンダリートレーニング 利用者実態調査
準備学習及び復習の内容・履修条件	配布される教科書を通読しておくことが望ましい。板書した講義内容は必ず復習をしておくこと。
授業方法	全ての講義はホワイトボード・映像等を利用して板書される。必要に応じて資料を配布するが教科書に基づいて行う。原則として学期末試験を実施して学習深度の向上を図る。必要に応じて段階的な理解を深めるために中間試験を実施する場合もある。
成績評価基準	試験において学びのキーワードを理解していること。講義への出席 30%、期末試験 70%で評価する。授業内容はスケジュールの都合により入れ替わる場合もある。
備考	
授業回数	授業内容
1 動物園学総論	人と動物の関わり、動物の家畜化、動物園の萌芽・歴史
2	わが国の黎明期、明治・大正時代、昭和初期の動物園

3	動物園の役割の変化 動物園の哲学
4	動物の権利と福祉 動物園の理念と倫理
5	動物園を取り巻く法規制 各国の法律と制定過程について
6	国際条約 協定 規則
7	EU の動物園の関係法令
8	英国における法規制とガイドライン
9	各国の動物園協会：EAZA AZA WAZA 等
10	EU 圏以外の動物園に関する法律
11	日本における関係法令及び条約・協定・規則
12	動物園生物学（動物学、野生動物飼育学）
13	動物園生物学の研究動向 研究体制
14	分類と分類学 自然（系統）分類と人為分類
15	現在の分類方法 新しい分類学の流れ DNA 分析による分類
16	分類の階級 種概念 亜種と種と種分化の関係
17	国際命名規約（学名） 二名式命名法の原則他の原則
18	脊椎動物の分類 分類例とその特徴 分類体系
19	両生綱（類）・爬虫（綱）類の特徴と分類体系
20	鳥（綱）類の特徴と分類体系 哺乳綱（類）の特徴
21	生理（哺乳類、鳥類、両性・爬虫類）
22	生態 動物生態の理解 適切な飼育環境の実現

動物園学Ⅱ

AC コース専門科目 2年 前期 120時間 8単位 講義

講師 葛西宣宏・野瀬修央 東昌範

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	【葛西】動物園/水族館における動物の展示・繁殖・研究・解説・飼育管理
学科・クラス指定等	2年生 ACコース
学習目標	展示動物の福祉、環境エンリッチメントをふまえた展示理論、手法、手技の習得と展示スペース内の植物（高木、中木、低木、下草）の選定及びレイアウト例を習得する。
学 び の キーワード	展示 計画と実施 基本構想と基本計画 展示手法 展示技法哺乳類の展示 鳥類の展示 両性・爬虫類の展示
準備学習及び復習の内容・履修条件	教科書、配布した印刷物の通読および文中の専門用語に関して事前に検索等を行い、十分な理解を求める。
授業方法	講義はホワイトボード・スライドを用い行う。基本教科書のレジュメに沿い講義を行うが、法令・条例改正等が行われた場合、別途資料として配布を行い、改正後のものを使用する。
成績評価基準	試験における得点及び講義中の想定テーマに対する問題解決に向けた考え方、姿勢等総合的に判断を行う。
備 考	
授業回数	授業内容
1 動物園展示総論	展示とは 展示の変遷 展示のストーリー性
2	ハーゲンベックとパノラマ展示 ブロンクスとハビタット展示
3	ランドスケープ・イマージョン展示 動物展示の流れ
4	飼育と展示 展示と解説 動物園のサイン
5	展示計画と実施 構想から完成まで 基本構想と基本計画
6	基本設計 展示の構成要件（動物、植物、水場、擬岩）
7	展示手法 分類学的展示 地理学的展示

8	気候区分別（バイオーム）展示 生息場所別（ハビタット）展示
9	テーマ別展示 生態学的展示（行動学的展示、環境展示）
10	形態学的展示（適応放散などによる形態相似動物展示）
11	課題展示（家畜原種 種の保存 エコシステム）
12 子ども動物園	対象別展示 動物園教育
13	動物園教育の目標と評価
14	動物園教育の教授・学習論
15	情操、生活科対応 障がい者対応
16	動物のふれあい ハンズオン展示 実験展示
17 展示例	種の展示（単独種・種の比較）
18	群れ展示（社会性動物の群れ飼育）
19	混合展示 複合パノラマ展示 生息環境再現展示
20 展示技法	植物 擬岩と植栽 池とめた場 来園者との隔離



動物飼育実習 I

動物水族飼育学科専門科目 1年 前期・後期 130時間 5単位 実習 必修

講師 葛西宣宏

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	【葛西】動物園/水族館における動物の展示・繁殖・研究・解説・飼育管理
学科・クラス指定等	1年生 動物水族飼育学科
学習目標	校内飼育動物の適正飼育管理法の習得。日常の飼養管理を通して異常の早期発見のポイント、初期対応について学び、個体識別・個体データの記録・保管・管理についての実践。
学 び の キーワード	飼育法 給餌 排泄 健康管理 温度 湿度 飼料管理 特殊作業 飼育環境整備 エンリッチメント 飼料管理 事業計画
準備学習及び復習の内容・履修条件	国内法・条例で規定のないエキゾチックアニマル等の取扱いについて、ひろく世界標準として認識されているアメリカ国立衛生研究所（NIH）の飼育基準に準拠した飼育環境・飼育管理を学ぶ。輸送や移動に関しては、国内法（鳥獣保護法、文化財保護法、種の保存法等）の規定を学び、日常業務の基礎に法的意識をもち、動物福祉、コンプライアンスを意識して業務にあたる。輸送規定も国際航空輸送協会（IATA）作成のものを基本に、各種動物の規格を学び、輸送箱（クレート）の作製を行う。
授業方法	小型、中型哺乳類（小型ネコ科、カワウソ、レッサーパンダ、ハクビシン）の放飼場内の木組みをレイアウトし自然木を電動工具等を用い裁断し、番線でくみ上げ、作製する。また、ケージ内で飼育する小型鳥類、爬虫類の止まり木・木組みのレイアウトを行い裁断、ビス止めを行い作製する。どちらも飼育動物福祉・安全衛生対策を踏まえ作製する。  輸送箱は輸送規定（IATA）を背景に各種動物に合った構造、強度のものを電動工具等を使用し実際に作製する。
成績評価基準	試験により法規制、飼育環境・飼育管理の国際標準の理解度を確認し実技に関しては、チームでの行動、態度などを総合的に判断、評価する。
備 考	授業 6 時間×20 回＝120 時間＋朝夕飼育 2 時間×30 回＝60 時間

授業回数	授業内容
1	止まり木・木組み作製（ケージ内、鳥類）
2	止まり木・木組み作製（ケージ内、鳥類）
3	止まり木・木組み作製（ケージ内、爬虫類）
4	止まり木・木組み作製（ケージ内、爬虫類）
5	止まり木・木組み作製（ケージ内、小型哺乳類）
6	止まり木・木組み作製（ケージ内、小型哺乳類）
7	標本作製Ⅰ（草食獣糞タッチ標本・教材）
8	標本作製Ⅰ（草食獣糞タッチ標本・教材）
9	標本作製Ⅱ（糞内容物標本）
10	標本作製Ⅱ（糞内容物標本）
11	足環等作製・装着（個体識別カラーリング）
12	巣箱作製（原材料、組み立てキットを使用）
13	巣箱作製（原材料採寸、カット、組み立て）
14	巣箱作製（樹皮付き丸太より樹洞を作製）
15	輸送箱作製 小型鳥類
16	輸送箱作製 小型鳥類
17	輸送箱作製 ペンギン類
18	輸送箱作製 ペンギン類
19	輸送箱作製 小・中獣類（イタチ・アライグマ科）
20	輸送箱作製 小・中獣類（イタチ・アライグマ科）

## 動物飼育実習Ⅱ

動物水族飼育学科専門科目 2年 前期・後期 170時間 6単位 実習 必修

講師 葛西宣宏

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	【葛西】動物園/水族館における動物の展示・繁殖・研究・解説・飼育管理
学科・クラス指定等	2年生 動物水族飼育学科
学習目標	動物福祉に配慮した飼育環境の提供・維持、来園者に対する情報提供など直接動物担当者が行う業務も多様化してきている、飼育動物の多様性を継続・維持し情報提供者として理論を踏まえた手技・手法の習得。 個体管理の基礎となる、トランスポンダーの埋め込み、動物交換の重要な要素となる輸送箱の作製。質の高い飼育環境の提供目的とする空間利用法（木組み・止まり木、巣箱等）、飼育動物の情報提供時の副教材（標本類）の作製。
学 び の キーワード	飼育法 健康管理 温度 湿度 特殊作業 飼育環境整備 個体管理動物の愛護及び管理に関する法律 展示動物等の飼養及び保管に関する基準 動物輸送基準（IATA）
準備学習及び復習の内容・履修条件	テキスト、最新法令関係の印刷物の配布を行い、事前の通読を前提とする。体を動かし、工具類使用が伴うので危険性排除のため十分な体調管理を求める。
授業方法	理論・法令関係を座学で行い、後校内で実技を行う。
成績評価基準	理論・法令関係は筆記試験で行い、実技は実習中の取り組み、協調性、計画性等を総合的に判断する。
備 考	授業 6 時間×28 回＝168 時間＋朝夕飼育 2 時間×36 回＝72 時間
授業回数	授業内容
1	止まり木・木組み作成Ⅰ（放飼場・オープンスペース 躯体部取り付け大型鳥類）

2	止まり木・木組み作成Ⅰ（放飼場・オープンスペース 躯体部取り付け 大型鳥類）
3	止まり木・木組み作成Ⅰ（放飼場・オープンスペース 躯体部取り付け 大型鳥類）
4	標本作製Ⅰ（卵樹脂型どり）
5	標本作製Ⅰ（卵樹脂型どり）
6	標本作製Ⅱ（擬卵・石膏流し込み）
7	標本作製Ⅱ（擬卵・石膏バリ取り）
8	止まり木・木組み作製Ⅱ、小型哺乳類（放飼場、躯体部取り付け）
9	止まり木・木組み作製Ⅱ、小型哺乳類（放飼場、躯体部取り付け）
10	止まり木・木組み作製Ⅱ、小型哺乳類（放飼場、躯体部取り付け）
11	標本作製Ⅲ（骨格標本、剥皮、筋肉・腱除去）
12	標本作製Ⅲ（筋肉・腱除去）
13	標本作製Ⅲ（溶剤作製・肉溶解）
14	標本作製Ⅲ（肉溶解・骨格撮影）
15	標本作製Ⅲ（肉溶解・水洗、乾燥）
16	標本作製Ⅲ（樹脂型どり、油粘土型どりベース作製）
17	標本作製Ⅲ（粘土型どり、樹脂型どり）
18	標本作製Ⅲ（骨接着・組み上げ、ホットメルト接着）
19	標本作製Ⅲ（骨接着・組み上げ、ホットメルト接着）
20	止まり木・木組み作製Ⅲ、大型哺乳類（丸太ボルト固定）
21	止まり木・木組み作製Ⅲ、大型哺乳類（丸太ボルト固定）
22	止まり木・木組み作製Ⅲ、大型哺乳類（丸太ボルト固定）
23	輸送箱作製Ⅰ 小型哺乳類
24	輸送箱作製Ⅰ 小型哺乳類
25	輸送箱作製Ⅱ 大型鳥類（ツル類、フラミンゴ）
26	輸送箱作製Ⅱ 大型鳥類（ツル類、フラミンゴ）
27	輸送箱作製Ⅲ 大型有蹄獣（イノシシ、ヒツジ）
28	輸送箱作製Ⅲ 大型有蹄獣（イノシシ、ヒツジ）